

小項目ごとの評価に関する検討結果

大項目1【教育研究等の質の向上に関する目標】

○小項目評価にあたって考慮した事項

◎判断理由

※委員意見

資料2-1

平成 27 年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
地域貢献ナンバーワン 大学への取り組み	(35) } (43)	IV	IV	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国家試験合格率については、高い目標値の達成に向け取組むとともに、<b>EDGE</b> などの人材育成プログラムの充実に取組むなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 教育内容等の改善のため引き続き卒業後 <b>5</b> 年目の卒業生にアンケートを実施するとともに、新たに修了後 <b>5</b> 年目の修了生にアンケートを実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 中小企業向けの補助金獲得支援や共同・受託研究件数の確保など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ <b>21</b> 世紀科学研究機構を核として分野横断型研究を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 府内市町村との連携事業を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ <b>COC</b> 事業や人材育成事業を推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 公開講座数が年度計画を上回り取組みを実施。</li> <li>○ <b>I-site</b> を活用したセミナーの実施など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 貴重図書の展示の実施等、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 概ね各計画を順調に実施し、とりわけ、公開講座については年度計画を上回る件数で実施しており、その内容も高度で充実したものであることから、年度計画を上回って実施していると認め、総合評価IVは妥当と判断した。</p> <p>※ 国家試験合格率について、高い目標値の達成が維持されていることは評価できる。人材育成プログラムの充実については、今後も継続して取り組まれない。</p>

諸機関との連携の強化	(44) く (53)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 羽曳野市との包括連携協定を締結。</li> <li>○ 自治体等と連携した研修等を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 府内教育委員会と連携し、高大連携出張講義等を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 府内医療機関等の就職ガイダンスなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 実習病院との連携を図るなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 客員研究員の受け入れなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ <b>COC</b> 事業の実施や大阪市立大との連携事業等を多数実施するなど年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ ものづくり中小企業後継者育成プログラムを和泉市等と協力して実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 企業と協力体制でホウ素薬剤の開発に特化した研究拠点「<b>BNCT</b> 研究センター」を運営するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p>
国際化に関する目標	(54) く (56)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国際交流会館を開館し、様々な異文化交流行事を開催するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 学生の留学支援、海外学会発表を促進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 日本・アジア青少年サイエンス交流事業の採択、推進や泰日工業大学留学生支援事業の推進と継続拡充、留学生受入数の確保など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p> <p>※ 海外からの留学生の受入れ状況については評価できる。今後は、「大阪府立大学グローバル化戦略」を推進し、学生の海外派遣等の充実にも注力されたい。</p>

工業高等専門学校地域の地域貢献に関する目標	(77) ～ (80)	IV	IV	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 引き続きS I Pプロジェクトに参画するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 産学官マッチングフェアに参加するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 事業者団体等の依頼により講師を派遣するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 児童・生徒対象の公開講座、出前授業について年度計画を上回り実施。</li> </ul> <p>◎ 各計画を順調に実施し、とりわけ、公開講座、出前授業については年度計画を上回る件数で実施しており、その内容も高度で充実したものであることから、年度計画を上回って実施していると認め、総合評価IVは妥当であると判断した。</p>
-----------------------	-------------------	----	----	--

大項目2【業務運営の改善及び効率化】

平成27年度計画	小項目番号	自己評価	委員会評価	判断理由・コメント(案)
法人組織の改革に関する目標	(81) ～ (82)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 理事長・学長のトップマネジメントの発揮など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 教員活動情報データベースシステムを安定的に運営するなど年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p>
教職員組織の運営の改善に関する目標	(83) ～ (87)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ テニユア・トラック制度の継続実施など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 教員業績評価制度の評価結果を踏まえた面談を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 高専の教員業績調書に基づき校長面談を実施するなど年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 福利厚生事業等の周知活動を展開するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 次期(第3期)情報システムの調達を開始するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p>

				<ul style="list-style-type: none"><li>※ 優れた人材を確保するためには、女性研究者の支援は重要であり、今後一層必要性が高まると考えられることから、継続的に取り組まれない。</li><li>※ 若手教員の採用・育成に注力し、教員の年齢分布への配慮や適正配置の維持を図るなど、組織の活性化に取り組まれることを期待する。</li></ul>
--	--	--	--	--

教員組織の改革に関する目標	(88)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学術研究院の見直しを実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</li> </ul>
事務組織の改革に関する目標	(89) く (90)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 法人職員化の推進など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 法人統合の動向を踏まえた制度等検討など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</li> </ul>
コンプライアンス・リスクマネジメントの強化に関する目標	(91)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国の不正防止ガイドライン対応した体制を確立し具体的な不正防止計画に基づき取組をすすめるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</li> </ul>

大項目 3 【財務内容の改善】

平成 26 年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
経常経費の抑制に関する 目標	(92) ～ (94)	II	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 財務諸表のセグメント分類表示など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 府大教員数配置が、年度計画を予定どおり実施できなかった。</li> <li>◎ 教員削減については、教育・研究活動への影響に配慮したことから年度計画を予定どおり、実施できなかったものの、様々な業務改善を進める等、経営努力により支出削減が実現できており、全体として成果が認められるため、総合的に評価した結果、自己評価の「II」を上回る「III」評価が妥当と判断した。</li> <li>○ 経常経費の抑制においては、教員数の削減は、主な取組みとして位置づけられるが、教育・研究の質の低下を招くことがないよう留意されたい。</li> </ul>
自主財源捻出に関する目 標	(95)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外部研究資金の獲得が伸び悩んだが、寄附金獲得を伸ばすなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</li> </ul>
資産の運用管理の改善に 関する目標	(96) ～ (97)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中期計画達成済。</li> <li>○ 施設・設備等の有効利用について検討を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</li> </ul>
学生納付金についての目 標	(98)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業料の水準を維持し、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</li> </ul>

運営交付金についての目標	(99)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運営交付金の効率的な執行に努め、事業評価を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</li> </ul>
--------------	------	---	---	--

大項目4【自己点検・評価及び当該状況にかかる情報の提供】

平成 26 年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
<p>1 評価の充実に関する目標</p> <p>2 情報開示と戦略的広報に関する目標</p> <p>3 大学評価についての目標</p>	(100) ↳ (105)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府大の認証評価 (H28) 受審にむけ自己評価作業をすすめるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ データ集の学外公開を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 高専の自己点検・評価を実施し、改善に取り組むなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 記者懇談会を開始するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 学術情報リポジトリのコンテンツを充実するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>○ 大学ランキングの評価基準等の把握に努めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</li> <li>※ 市大との統合については府民の関心も高いことから、これに関する情報を、種々の機会を利用して、積極的に発信されるよう期待する。</li> <li>※ 様々な取組みを実施していることについて、その成果を府民に積極的にアピールされるよう期待する。</li> </ul>

大項目5【その他業務運営】

平成 26 年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
<p>1 教育研究環境の整備目標</p> <p>2 安全管理等に関する目標</p> <p>3 人権に関する目標</p>	<p>(106)</p> <p>く</p> <p>(111)</p>	<p>Ⅲ</p>	<p>Ⅲ</p>	<p>○ キャンパスプランに基づき改修整備を推進し、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>○ エコキャンパスの取組みを推進するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>○ 高専において光熱水費の削減に取り組むなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>○ 備蓄飲食料や装備、設備について段階的に整備を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>○ メンタルヘルスケア研修を開催するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>○ 人権ハラスメント研修を開催するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</p> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p> <p>※ 教職員向けの研修については、参加率が高く、実効性のある取組みであると認められる。</p>